

神戸港港湾計画 一部変更



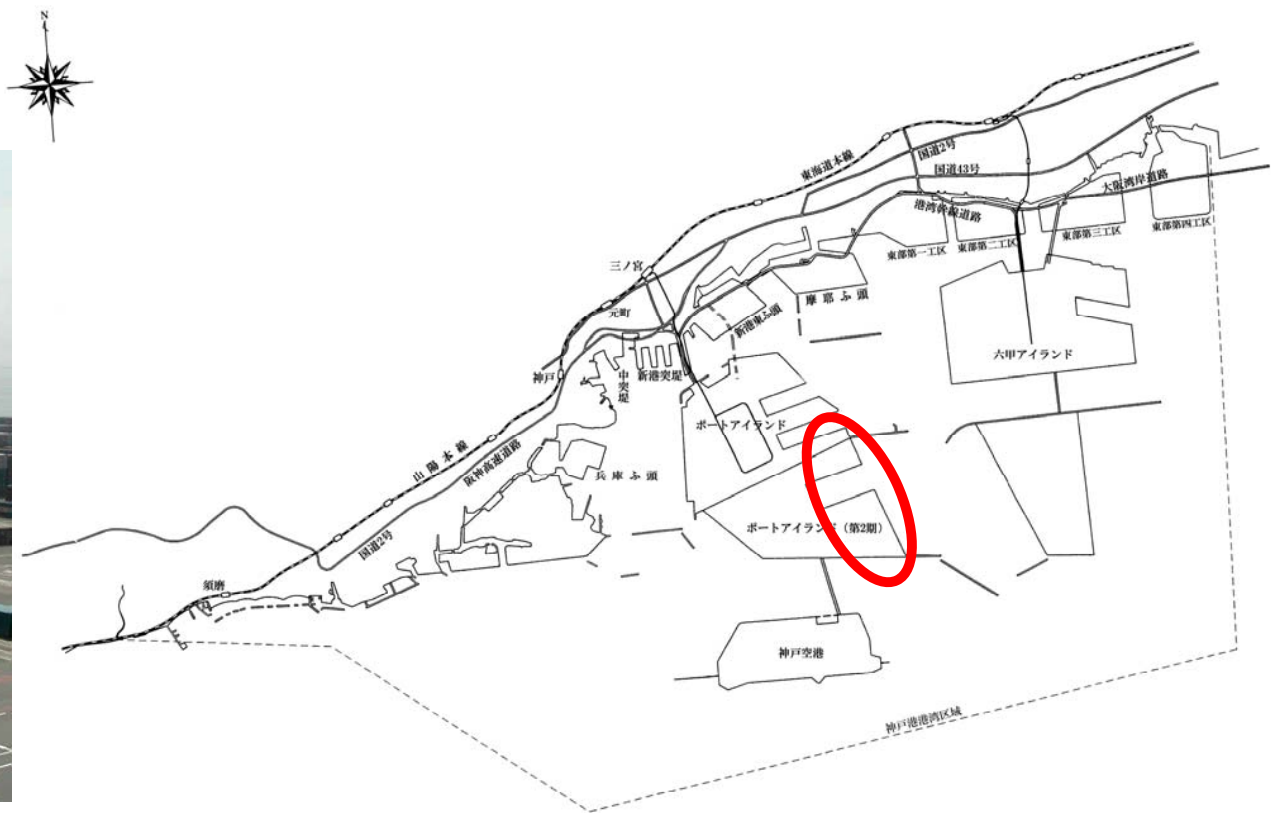
神戸港港湾計画 一部変更

【背景】

関西圏における国際交易のゲートウェイ、また西日本のハブ港である神戸港は、わが国の国際競争力の強化を図るため、国際的に遜色のない港湾サービスを提供する必要がある。

【対策】

コンテナ貨物を取り扱うふ頭の効率的な運営を図るため、ふ頭用地を拡大するとともに、「効率的な運営を特に促進する区域」を計画する。



凡 例	
	計画変更箇所

計画変更の内容

効率的な運営を特に促進する区域の指定

ポートアイランド（第2期）コンテナターミナルの追加

水深15～16m 3バース 延長1,200m

水深15m 4バース 延長1,400m

水深12m 2バース 延長 480m

ふ頭用地 79ha

土地利用計画の変更

ポートアイランド（第2期）地区において、港湾関連用地6.4ha及び交通機能用地0.4haをふ頭用地に変更する。

